



# 七松小学校 学校だより

令和8年度  
7月号  
尼崎市立七松小学校  
校長 高島 洋

☆ ホームページアドレス <https://www.ama-net.ed.jp/school/E31/>

## 「あ」～夏休み

7月となりました。いよいよ夏本番です。今年の4月から気象庁が気温40度以上の日を「酷暑日」と言うようにしました。酷暑日とならないように願うばかりです。こまめな水分補給は欠かせませんので、水筒のご準備をよろしくお願いいたします。

7月は1学期の締めくくりの月です。1学期でどんなことが成長したのか、振り返りをしてほしいと思います。しっかりと振り返りができた頃には、いよいよ夏休みです。今年は、7月18日(土)から8月30日(日)までが夏休みです。長い夏休みをどう過ごすのか、ご家庭で話し合われていることと思いますが、夏休みは学校で授業がないからこそ、どのように過ごすのか考えなくてはなりません。

文部科学省と厚生労働省は「21世紀出生児縦断調査」という子どもの成長や環境変化を継続的に追跡する調査を行っています。その中で、子どもたちの自尊心(自分に対して肯定的、自分に満足している、など)や外向性(自分のことを活発だと思ふ)、精神的な回復力(新しいことに興味を持つ、自分の感情を調整する、将来に対して前向き、など)といった力が、高校生になった時に身につけていると回答した人は、小学生の間にどんなことを多くしていたのか調べています。自尊心や外向性などは生きていくうえでとても大切なので、身につけてほしいものです。この分析によれば、そのために3つのことが関係しているそうです。

それは、「体験活動」、「読書」、「お手伝い」だそうです。この3つ、夏休みに体験するにはピッタリではないでしょうか。「体験活動」はさらに3つに分けられます。自然体験(キャンプ、登山、など)、社会体験(農業体験、ボランティア、など)、文化的体験(動植物園・博物館・美術館見学、など)の3つです。夏休みに経験する機会があればいいのですが、そんな機会がなくても大丈夫です。学校の教育活動の中でこのような体験活動を行います。「読書」は時間のある夏休みにぴったりです。「お手伝い」は家にいる時間が長くなるので、是非してほしいですね。

体験はいいのですが、普段の生活の中でも学校がないからといってダラダラするのではなく、メリハリのある生活をしてほしいと思います。そんな生活に大切なのが、今年度、何度もお伝えしている「3つのあ」です。朝になったらきちんと起きて、おはようとしてしっかり家族と「あいさつ」をする。家族で「あつまって」しっかりとコミュニケーション。部屋の片づけなどの「あとしまつ」をすることはもちろんですが、夏休みの後半に宿題のあとしまつには追われないようにしたいものです。夏休みを計画的に過ごし、成長した姿を2学期に始業式に見せてくれること、職員一同楽しみにしています。ご家庭でのご支援のほどよろしくお願いいたします。